

2025年1月14日開催 第3回第2次富士市観光基本計画策定会議 質疑応答・意見まとめ

	質問内容	回答	意見
1	目標3の数値目標で、新規スポーツ大会とスポーツ合宿の誘致件数とあるが、件数のカウントはどのように行うのか。新規で開催されたものが継続していく場合は、1件としてカウントされないのか。継続していく方が効果があると考えられるのではないかな。	件数としては、新規で誘致に成功した数をカウントする。継続開催のものは件数としてのカウントはされないが、それらに対するサポートもきちんと行っていく。プロスポーツの興行や年間を通じて何度も実施していただく団体へのサポートも行う。	
2	これまで開催されていたスポーツ大会などは、数値目標には加算されないということか。	既に富士市での開催実績があるものは件数としてカウントはされないが、それらに対するサポートもきちんと行っていく。	
3			基本コンセプトに「駿河湾」が入って、富士市らしさが分かりやすく表現されていて良いと感じた。「富士山」については、個別の目標やKPIにも関りがあるが、「駿河湾」という言葉は出てこない。田子の浦港がそれに当たると思うのだが、その繋がりがわかるような表記が必要。
4	KGIの管理手法について、当該データは3カ月に1回総務省から公表されるが、四半期単位で管理していくのか。	年に2回、計画の進捗状況を確認する観光基本計画推進会議を開催しているので、その中で最新のデータをもとに目標設定の達成状況について確認をしている。	
5	KGIの設定について、年間3%の経済成長率をかけているが、経済成長があれば勝手に上がるので、頑張らなくてもいいのではないかな、とも思われることもあるのではないかな。	この数値はあくまで基準であり、3%の経済成長率を超えていくことを目標としている。	
6	目標4は、観光データの集計・分析、観光DXの推進と地域一帯で育む組織力強化とあるが、DXの具体的な内容なのか。また、組織力については、施策の中で人材育成とあるが、どのような意味合いなのか。	施策22に記載しているが、情報の届け方についてDXを進め、多くの人にアプローチできるようにしていきたいと考えている。組織力強化については、現状色々な団体が単発で動いているが、まとまって動けるようにしていきたいとの思いがあるので、そのような内容を追記する。	DXも幅広い意味を持つので、本計画における観光DXが何なのか、ある程度分かるようにする必要がある。
7			情報提供だが、県の観光基本計画の見直しが始まっている。
8			重点施策と数値目標が一致していないように見受けられるが、それについて説明できるようにしておくように。
9	KGIの算出の仕方について、県の経済活動別市町総生産における富士市の割合をかけているが、ウェイトの見直しのタイミングが与える影響もあると思うが。	現時点では5.7%を基準としているが、大きく情勢が動いているときは、そのタイミングで再設定するなど柔軟に対応していきたい。	